

本院で2012年7月～2013年12月に眼内レンズ毛様溝縫着術を受けた患者様・ご家族、2017年4月～2018年6月に眼内レンズ強膜内固定術を受けた患者様・ご家族の皆様

へ

手術前後の眼科検査データの医学研究への使用のお願い

【研究課題名】

眼内レンズの強膜内固定術と毛様溝縫着術との比較

【研究の対象】

この研究は以下の方を研究対象としています。

当院で2012年7月～2013年12月に眼内レンズ毛様溝縫着術を施行された患者様と、2017年4月～2018年6月に眼内レンズ強膜内固定術を施行された患者様。

【研究の目的・方法について】

近年眼内レンズ強膜内固定術が普及し始め、眼内レンズ毛様溝縫着術に代わる術式となりつつあります。当院の眼内レンズ強膜内固定術と眼内レンズ毛様溝縫着術の術後成績を比較することで、眼内レンズ強膜内固定術の有用性について検討することができます。

研究期間：2020年4月27日～2024年12月31日

【使用させていただく情報について】

本院において、すでに眼内レンズ強膜内固定術および眼内レンズ毛様溝縫着術を受けられた患者様の手術前後の眼科検査データ、診療記録(年齢、性別、病名など)を医学研究へ応用させていただきたいと思っております。なお患者様のデータ、診療記録(情報)を使用させていただきますことは本学医学部倫理委員会において外部委員も交えて厳正に審査され承認され、大分大学医学部長の許可を得ています。また、患者さんの診療情報は、国の定めた「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に従い、匿名化したうえで管理しますので、患者さんのプライバシーは厳密に守られます。当然のことながら、個人情報保護法などの法律を遵守いたします。

【使用させていただく情報の保存等について】

収集した情報は論文発表後10年間の保存を基本としており、保存期間終了後は、シュレッダーにて廃棄したり、パソコンなどに保存している電子データは復元できないように完全に削除します。

【外部への情報の提供】

本研究で収集した情報を他の機関に提供することはありません。

【患者さんの費用負担等について】

本研究を実施するに当たって、患者さんの費用負担はありません。また、万一、利益が生まれた場合、患者様にはそれを請求することはできません。

【研究資金】

本研究においては、特に研究資金を必要としませんが、必要となった場合は大分大学医学部眼科学講座の寄付金を使用します。

【利益相反について】

この研究は、特定の企業からの資金は一切使いません。「利益相反」とは、研究成果に影響するような利害関係を指し、金銭および個人を含みますが、本研究ではこの「利益相反（資金提供者の意向が研究に影響すること）」は発生しません。

【研究の参加等について】

本研究へ診療情報を提供するかしないかは患者さんご自身の自由です。従いまして、本研究に診療情報を使用してほしくない場合は、遠慮なくお知らせ下さい。その場合は、患者様の診療情報は研究対象から除外いたします。また、ご協力いただけない場合でも、患者様の不利益になることは一切ありません。なお、これらの研究成果は学術論文として発表することになりますが、発表後に参加拒否を表明された場合、すでに発表した論文を取り下げることはいたしません。

患者様の診療情報を使用してほしくない場合、その他、本研究に関して質問などがありましたら、主治医または以下の照会先・連絡先までお申し出下さい。

【研究組織】

研究責任者：中村陸 大分大学医学部眼科学講座 客員研究員
研究分担者：久保田敏昭 大分大学医学部眼科学講座 教授
木許賢一 大分大学医学部眼科学講座 准教授

横山勝彦 大分大学医学部眼科学講座 助教
岸大地 大分大学医学部附属病院眼科 助教
田村弘一郎 大分大学医学部附属病院眼科 助教

【お問い合わせについて】

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

住 所：〒879-5593 大分県由布市挾間町医大ヶ丘 1-1

電 話：097-586-5904

担当者：大分大学医学部眼科学講座 なかむらりく 中村陸（研究責任者）